

ECDIS 訓練のご案内

機種別習熟訓練

Type Specific Familiarization Training

JRC JAN-9201/7201

CBT (Computer Based Training)

平成 27 年 11 月



株式会社 日本海洋科学
Japan Marine Science Inc.

1. ECDIS 訓練

2010 年に STCW 条約の改正が行われ、「船舶の航海当直に従事する職員の最低能力要件」に ECDIS に関する事項が追加されました。(Chapter II, Section A-II/1, Table A-II/1, A-II/2, A-II/3) また、ECDIS の操作については、STCW 条約だけでなく ISM Code においても「ECDIS を正しく安全に取り扱うには、十分かつ適切な訓練が必要」とされています。

これに伴い、各国政府は、船長や航海当直に従事する航海士に ECDIS 訓練の受講修了証書を所持することを強く求めています。

IMO では、ECDIS の能力・特性や制約事項を理解し、ECDIS の適切な使用方法や操作方法を習得するため「IMO Model Course 1.27 (ECDIS の運用に関する標準的訓練のモデル・コース)」を認証しました。この訓練は、ECDIS の運用において安全に関するすべての事項やシステム全体の知識を対象とするものとなっており、訓練対象者が ECDIS 訓練証書を受け取るまでに習得しなければならない事項が示されています。(Generic 訓練)

ただし、ECDIS の操作に関して総合的な内容だけではなく、使用する機種に応じた習熟（慣熟）の必要性も要求されており、Generic 訓練だけでなく Type Specific Familiarization 訓練も必要となっています。

特に AMSA (Australian Maritime Safety Authority) では、全ての船長・航海士に、搭載されている ECDIS の習熟訓練 (ECDIS メーカーが提供する習熟訓練) の修了証明書 (Type Specific Familiarization 訓練) の所持を要求しており、他の各国も同様の要求をしている場合があります。

2. 訓練の目的

JMS が提供する「Type Specific Familiarization 訓練」は、乗船する船舶に搭載されている ECDIS の習熟を目的としています。JRC JAN-9201/7201 特有の操作方法や機能、名称などを乗船前に確認し、操作に慣れ、より安全な航海を達成することをサポートいたします。

3. 訓練コースの構成及び日程

訓練は1～2日間です。一人1台の訓練装置を使用し、下記内容についてCBTを進めます。
(CBTは、日本語・英語が選択できます。)

Time / Chapter	Subject	Method of teaching
Chapter 1	<i>Familiarization with Available Functions</i>	Lecture / Demonstration
Chapter 2	<i>Familiarization with Menu Structure</i>	Lecture / Demonstration
Chapter 3	<i>Display Setups</i>	Lecture / Demonstration
Ex. 1	Exercise 1	Exercise / Question
Chapter 4	<i>Settings of Safety Values</i>	Lecture / Demonstration
Ex. 2	Exercise 2	Exercise / Question
Chapter 5	<i>Recognition of Alarms and Multifunction Indicators and the Actions to be Taken</i>	Lecture / Demonstration
Chapter 6	<i>Route Planning</i>	Lecture / Demonstration
Ex. 3	Exercise 3	Exercise / Question
Chapter 7	<i>Route Monitoring</i>	Lecture / Demonstration
Ex. 4	Exercise 4	Exercise / Question
Chapter 8	<i>Changing Over to Backup System</i>	Lecture / Demonstration

Chapter 9	Loading Charts and Licenses	Lecture / Demonstration
Ex. 5	Exercise 5	Exercise / Question
Chapter 10	Updating of the Software	Lecture / Demonstration
Test		Test

※ 上記の項目を1～2日間で修了します。(0930~1730)

※ 修了試験は3回まで受験できます。(3回目が不合格の場合は再度申し込みとなります。)

4. 訓練装置

JRC 社製 CBT Software を使用して訓練を行います。

(CBT は、日本語・英語を選択できます。)

この装置によって取得できる訓練証明書は、下記のとおりです。

タイプ (メーカー)	機種
JRC	JAN-9201 / 7201

5. インストラクター

訓練は CBT で進めますのが、インストラクターはトレーニングセンターに常駐しておりサポートを行います。各メーカーの ECDIS についても広く見聞・研究し、常にベストの ECDIS 取扱いやノウハウを踏まえた訓練サービスの提供を目指しています。

6. 受講要件

対象者：外航および内航船の船長、航海士、水先人、海事関係者 等

受講要件：Generic 訓練を受講済であること。（Generic 訓練修了証書を取得していること。）

※弊社でも ECDIS Generic 訓練を実施しておりますので、Generic 訓練を受講済でない方はご連絡ください。

【注意点】

- ① 受講日のご希望には添えない場合があります。
- ② Type Specific Familiarize のみの訓練です。（Generic 訓練修了証書は発行されません。）

7. 修了証書

「Type Specific Familiarization 訓練修了証書」が発行されます。

（Generic 訓練の修了証書は、発行されません。）

取得できる訓練証明書は、下記のとおりです。

タイプ（メーカー）	機種
JRC	JAN-9201 / 7201

8. お問い合わせ先

株式会社 日本海洋科学

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地 ソリッドスクエア東館 3F

TEL：044-548-9132 FAX：044-548-9136

JMS ECDIS Training Center

ECDIS 訓練受付：ECDIS@yms.co.jp

担当：黒澤